新川高校の総合的な探究の時間
Frontier Time（フロンティア・タイム）

学びをデザインする力を、未来をつくる力に。

2022年から始まったこの取り組みでは、新川高校生が新川小学校と新光小学校の児童に授業をする活動を行っています。グループが未知の課題に取り組むことで、協働力やチャレンジ精神が刺激されます。

高校生が先生！
小学生と一緒に
学び合う！

実際に使用している
生徒冊子はこちら

1年生　テーマ「データ分析から学びをデザインせよ！」

小学生（3・4年生）にアンケートを実施し、他2つのデータと合わせて分析。
今の小学生の外国語活動にどんな課題があるのかを考え、授業案を作ります。

① アンケート調査 → ② データ分析 → ③ 課題発見・授業設計 → ④ 授業実践 → ⑤ 振り返り・改善

新川小・新光小の
3・4年生にアンケートを
実施（369名が回答）

アンケート調査
小学生369名

集まったデータを基に
小学生の「困りごと」を
読み取ります。

3つのデータを
読み取り分析

分析から見えた課題をもとに
小学生にとって分かりやすい
授業を設計します。

課題を見つけて
授業をデザイン

新川小・新光小で授業を実践！
高校生が先生として
活躍します。

小学生に
授業！

授業の振り返りを行い
発表し交流します。

振り返り・改善で
学びを深める

生徒の声

教師という夢に強くつながる活動だと思います。授業の組み立ての大変さの理解、実際の取り組みで得られる達成感はこの活動ならではのもので、進路を選ぶ上で1つの指針となる、他の何にも変えがたい貴重な経験ができました。

2年　佐々木　風花さん

活動を通して小学生に教えるのは同年代に教えるのとは違ったむずかしさに気づきました。言葉遣いや身振り手振りを使うこと、何よりも小学生の視点に立ち、寄り添うことの重要さがわかり、この経験は、これからの様々な場面につながると思います。

2年　小原　佑太さん

2年生　テーマ「伝え方を学び、デザインせよ！」

相手に合わせた伝え方や、教材、工夫、非言語スキルなどを考え
自分たちのオリジナルを取り入れた算数の授業を行います。

① 相手を理解する → ② 伝え方を深める → ③ 非言語スキルの実戦での活用 → ④ 反応を知る → ⑤ 伝え方のハンドブックを作成

個々の相手（小学生）の
学習状況を予想して、
適切な目標を設定します。

相手を理解する

伝え方の工夫（深め方など）・
練習・演習を通して、
教材・活動を練ります。

伝え方を深める

相手に合わせた
表情やジェスチャーを考え、
実践します。

非言語スキルの
実践での活用

小学生の反応を観察し、
どの伝え方が効果的かを
分析します。

反応を知る

授業の振り返りを行い
発表し交流します。

伝え方の
ハンドブックを作戦

教えることは
自分が一番
学ぶこと。

探究を通して、自分の未来をデザインする。新川高校は、あなたの「やってみたい！」　を応援します。　一緒に、未来をつくろう！